

補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助・その他補助	開始時期	平成29年4月1日	終期	令和2年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	新潟まつり開催補助金 本市の夏の最大イベントである新潟まつりを盛大かつ安全に開催するための経費を補助する。						
款・項・目	商工費 商業費 観光費						
所属等	観光・国際交流部 観光政策課 電話025-226-2608						

年 度		平成29年度（1年目）		平成30年度（2年目）		令和元年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	66,000		62,000		60,000	
	決算(千円)	66,000		62,000		60,000	
補 助 率		77.16		74.51		76.29	
目 標		人出数 901,000人 <目標が数値でない場合の評価方法>					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上	100.0%	1,004,000人				
	達成率80%以上			89.7%	901,000人	90.6%	910,000人
	達成率50%以上						
	達成率50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください						
補助事業者による情報の公表		ホームページ、パンフレット等					

チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	×
	b. 補助率は1/2以内か	×	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
	c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	○
	d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	×	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
評価欄	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 新潟まつりを盛大かつ安全に開催するためには、協賛金収入だけでは、開催できないため補助率が1/2を超えるもの。また、次年度当初から協賛金募集や広報を行うために繰越金が生じた場合は次年度へ繰越し、活用している。 <g～hにおける取組> 平成30年度は花火の打ち上げ日数を1日としたことから、人出数が減少した。帰省客などが参加しやすい日程・行事内容となるように取り組んでいる		
	目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>		
① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止 ①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 新潟市の夏の一大イベントとして、多くの観光客が期待できることや、新潟まつり実行委員会が一層の魅力向上に向けて検討していることから、交流人口拡大に資することから、次年度も引き続き補助を行う。				